

一の宮っ子

第12号

発行
一宮市児童育成連絡協議会

事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356

平成21年7月8日



「指導者の皆さんへ」

一宮市児童育成連絡協議会
会長 高柳 雄羅

新しい「一宮市」が誕生して4年の月日が経ちました。当連絡協議会も「尾西地区」「木曾川地区」が連区制に伴い、新しい仲間もたくさん増え、みなさまには、地域子ども会の指導者・協力者として、一年間ご協力頂くことになりましたが、よろしくご指導、ご尽力頂きますようお願い申し上げます。

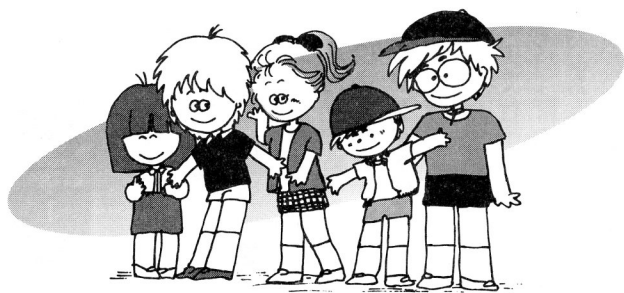
さて、球技大会に向けて、子どもたちも練習に励んでいることでしょう。各連区の子ども会行事も順調に進んでいることと感謝いたします。

そこで、私たち指導者は、子どもたちに対してどうあるべきでしょうか。

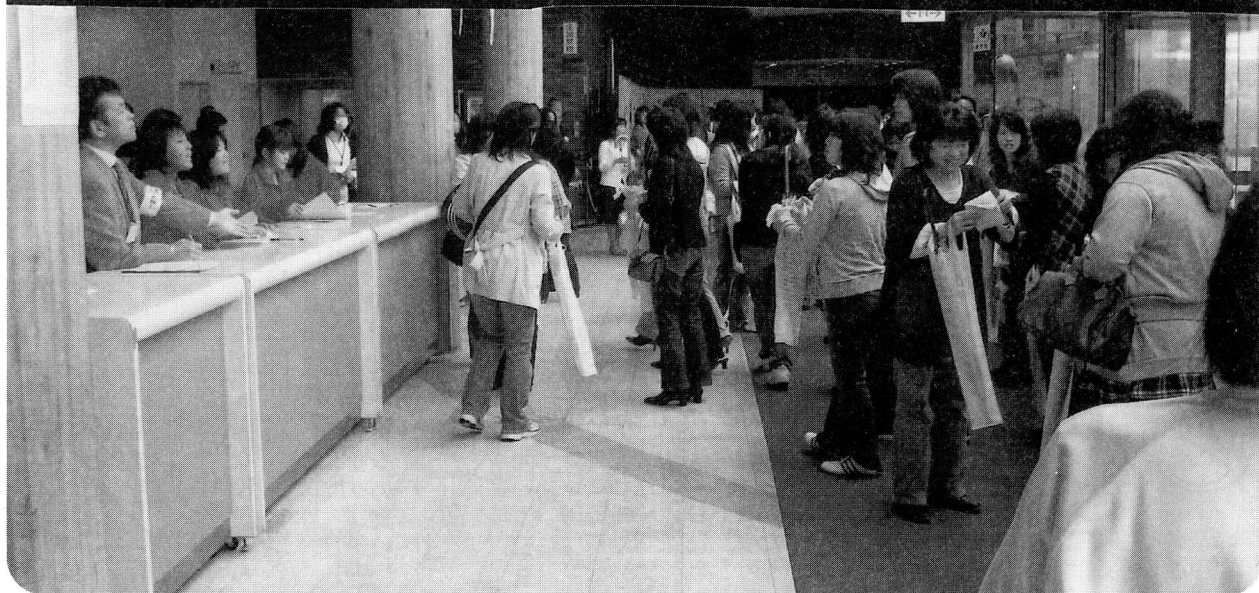
「子どもは親の背中を見て育つ」ということばがあります。子どもたちの洞察力、観察力は大人にはない鋭い力がありますから、指導者・協力者としてより良き「背中」を見せて、「子どもたちの成長に役立つ」と信じる心が大切と感じます。

しかし、誰でも立派な背中ばかりを見せることはできません。指導者・協力者も時には失敗があるかも知れません。

でも、そんな背中も子どもたちの良き人生勉強になると思っています。
われわれ指導者・協力者も「他人の子もすべて自分の子」と思い、熱い心で打ち込めば、そんな中から子どもたちはきっと多くのことを学んでくれ、人生に役立ててくれることでしょう。



一宮市子ども会指導者研修会



▶ さあ、今年度も元気いっぱい行きましょう！

指導者研修会



大志連区 大江3みなみ子ども会

指導者 井戸 尚美

4月25日、私は初めて子ども会指導者研修会に参加しました。参加して他の子ども会のお母さん達と、子どもの育て方、接し方などを話してとても参考になりました。

講演会では、森みゆきさんの『アメリカ生活に学ぶポジティブな生き方とは』の話を聞きました。彼女は今、アメ

指導者研修会で講演された森みゆきさんからお手紙が届きましたので一部分をご紹介します



リカのミシガン州デトロイトに住んでいて、日本とアメリカを行き来しながら生活をしていらっしゃるようです。彼女の子育ての話を聞いていて、子どもに対して常に本気でつき合い、そして信じ合う心が大切だと思いました。

子ども会の皆様、子育てに対する真剣な想いをお持ちの方が多いことに、とても嬉しく思いました。アメリカと日本の生活習慣、規則の違い等を紹介したことで、日本の快適さを改めて実感し、昨今希薄になりがちな家族間のコミュニケーションの取り方や、育て方について見つめ直す良い機会になったら幸いです。

それぞれの考えをしつかり聞くことで、お互いを理解する道が開けてくると思います。子ども達が「やる気・勇気・元気」を持って過ごしていけるように叱咤激励していきたいと思えます。
See you again Smile again...!
森さんの元気なお話と素晴らしい歌声に魅了された2時間でした。ありがとうございます。

体験発表



今伊勢町連区 大聖子ども会

指導者 梶浦 美紀

私は、今回指導者をさせて頂くにあたり、地元の間ではないし、フルタイムで働いている為、不安な気持ち一杯ありました。しかし、他の役員さん達に随分支えられて、無我夢中で行事をこなしていくうちに、町内会の方やお母さん達、また子ども達とも段々と仲良くなれて、楽しく嬉し

く一年間活動をする事ができました。
大変だった事は、はじめをする男の子がいた事です、お母さん達の中で自ら勧んで見守り隊になって下さる方がいて、何事もなく無事終わりましたので、大変感謝しております。

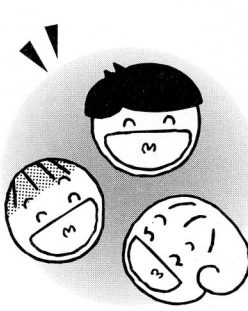
反省する事も沢山ありますが、指導者をやった一番良かったのは、陰で子ども達を守って下さるお母さん達や、町内会の方々、また、育成会の方々の御苦労があつて、『毎日無事に生活出来ている私達なのだ。』という事が良く分かった事です。
大変貴重な体験が出来て、本当に感謝しております。ありがとうございます。

開明連区 小原子ども会
指導者 近藤 美穂子

旧尾西地区では、毎年夏休みに「尾西子どもまつり」という子ども達が、楽しみにしている行事があります。協力団体による各コーナーでは、大声大会、水鉄砲、花と遊ぶうなど、

色々あります。子ども達は熱心に作品を作ったり、体験したりします。小さい子から大きい子まで楽しめて、とびきりの笑顔を見ることができました。私は、尾西子どもまつり実行委員として、事前準備や、物品搬送など、真夏の外作業は暑かったけれど、色々な役員さんと交流することができたので、私にとつて収穫でした。

開明では、毎年12月に開明地区三世交代交流「年末の集い」という行事があります。小学校の体育館で、木曾川高校のOBの方々のブラスバンド演奏を、子ども達が聞いている間に、役員がハソリ(大きな鍋)やクド(火をたくところ)を使って、千人分の豚汁や炊き込みご飯などを作りました。演奏が終了したら、「お昼を楽しまい」で会食しました。地域の大人も子どもも、たくさんの人と触れ合い、話し合い、柔軟な人間関係がもてる様になったと思います。私は、一年間を振り返って、異なる学年の役員さんと交流ができて良かったと思います。



子ども会 福祉週間事業



「福祉運動会に

参加して」

貴船連区

スベクトル一宮貴船子ども会

五年 中川 聖太

ぼくは、5月10日に、貴船連区の運動会に参加しました。とても良い天気で、暑い日でしたが、ぼくはたくさんの方たちといっしょに行ったので、とても楽しかったです。

ぼくは、友だちといっしょに、二人三脚に出場しました。友だちと二人三脚をするのは初めてだったのでとても楽しかったです。



きょうぎにはほかにも、小さい子の玉入れや、子ども会のリレーなどがあって、みんながとてがんばって走ったりしている事がすごいなと思いました。

毎年、5月に行われているこの運動会を、ぼくはとても楽しみにしています。みんな

でいっしょうけんめいがんばって走ったり、お母さん達ときょうぎに参加できる事が、ぼくはとても大好きです。



▲ よいしょ、うんしょ。ぼくたち息がピッタリでしょ？

「ビーチボール大会について」

神山連区 みなみやま子ども会
六年 刈谷 一樹

ぼくは、ビーチボール大会に出てとてもよかったと思いました。なぜならとても楽しかったからです。

ぼくの子ども会は、四年生以上からの参加で、その日は出る人達が思ったより少なく、最初は試合ができるのか不安でした。

だけど、試合を始めると、その不安もどこかへいくくらいまとまりがあり、二回戦とも勝ちました。少ない人数でもミスが少なく、みんな声を出して、元気よくプレーができました。お母さんたちの応援もぼくたちの耳にとどくくらい大きな声だったので、すごく盛りあがりました。

ぼくは、今年で子ども会は最後ですが、もし来年も出れるのであれば、また出てみたいです。



「児童福祉大会」

大和町連区 東市場子ども会

六年 尾関 悠雅

ぼく達は、「東市場侍ジャパン」という名前、福祉大

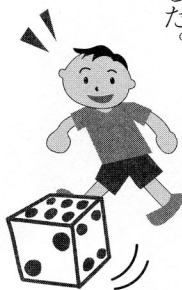
会に参加しました。この名前は、4月にやった「新入生を迎える会」で、いろいろな名前を出しあって、みんなで決めました。

朝、集合すると役員のお母さん達が、出る種目がわかるように、シールをはつけてくれました。ぼくは、「ディスクゴルフ」と「玉入れ」と「サイコロけり」に参加しました。

ディスクゴルフは、見ていると簡単に見えるけど、やってみるとすごく難しかったです。ぼくは、一つしか入りませんでした。玉入れは、みんなが協力して、がんばりました。

サイコロけりは、サイコロがすごくやわらかくて、思うようにサイコロをけることができませんでした。でもそれが、また楽しくてとてもおもしろかったです。

また、やってみたいと思いました。



「福祉週間について」

(雨天で競技が中止の為、壁新聞の掲示のみになりました。)

今伊勢町連区 南六地藏子ども会

六年 五十住 太聖

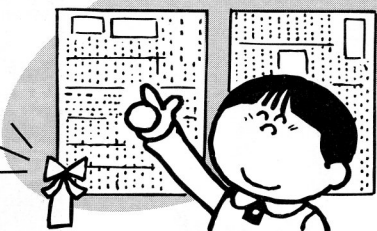
ぼく達の子ども会には、八十人の子ども達がいいます。かべ新

聞を作るために、まず一年生から六年生ひとりひとりが、折紙に自分の似顔絵をかきました。

そして、その似顔絵を使って自分達らしいかべ新聞にするにはどうしたらいいのかを、六年生の人々でアイデアを出し合い、「海の魚」をテーマにする事に決めました。男子が下絵をかき、女子が色付けをしてみんなが協力して出来上がったかべ新聞が、今回今伊勢町連区で準優勝という賞をもらえてとてもうれしかったです。

だから、この一生けん命作ったかべ新聞を、一年生から五年生の人々にも見てもらえる機会がもつとあるといいなあと思いました。そしてこれからも、ぼく達子ども会のみならず、このかべ新聞の「魚」みたいに元気にのびのびと活動していけたらいいなと思っています。

自分の子ども会がどんな事しているか知ってほしいな!



新指導者ゲーム研修会

向山連区 東印田子ども会
指導者 桑原 あつ子

春とはいえ、まだまだ寒さの残る三月二十日、尾西スポーツセンターにおいて指導者ゲーム研修会が行われました。

指導者という大役を初めて受けるにあたり、不安と責任の重さで何も始まってもい

ないというのに緊張の毎日でしたが、この日参加された皆さんがまさに同じ思いで来られていたのが何とも心強く感じられました。

その後まもなく始まった講師の亀井先生の子ども会の在り方や、大切なお話はとても勉強になり、何もわからない自分でも何とかやってみよう



▲誰でも楽しめるゲームに夢中!

前向きな気持ちになれました。はじめて会った方たちと手をつないでのゲーム研修では、

みな童心に返り、ここに子ども達がいたらどんなに楽しく、

また喜んだことだろうと思いい、

一年間、この手のぬくもりを忘れず楽しくやっていたいこうと思える研修会でした。

富士連区
石野町五丁目子ども会
指導者 加藤 智子

今回、私は尾西スポーツセンターで行われた新指導者ゲーム研修会に参加しました。

初めての参加でしたので何をやるのか少し緊張しました。

最初に、講師の先生が子ども達を取り巻く環境が、私達子どもの頃とは随分違ってきたり、

必要等をわかりやすくお話ししてくださいました。その後ゲーム体験に移りました。

ゲーム体験では、手遊びやジャンケンゲームを教えていただきました。

他の子ども会の人と一緒にゲームを進めていくうちに、

いつしかみんな笑顔になり童心に戻って楽しんでいました。

そして、ゲームのやり方だけでなく、どうしたら子ども

達が参加したくなるのか、また盛り上げ方のコツ等も教えていただいたので、これから子ども会活動に役立てていきたいと思えます。

救急法・KYT研修会

安全副委員長 左合 亮子

4月14日一宮市消防本部にて、連区指導部長・安全指導委員が参加し、KYT研修会が開催されました。



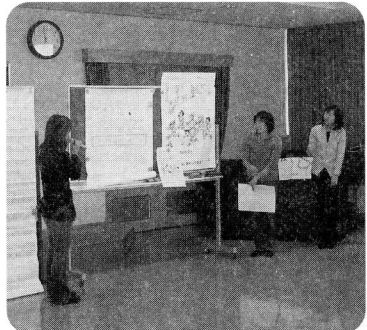
▲いざという時に対応したいです

はじめに、消防本部職員の方よりAEDの使用方法(心肺蘇生法を含む)についてわかりやすく説明を受けました。その他実際に4つのグループにわかれて体験をしました。大切なことは、

① AEDを使用しても、「ショックが終了したら、心臓マッサージを続けること。両方を行うこと、蘇生率が上がるということです。

② そういう場に遭遇したら、ためらわずに行動を! です。続いて、子ども自身に「自分の安全は自分で確保する」という能力・態度・心構えを持たせ、

事故、怪我が少なくなるように、参加者全員でKYT研修を行いました。AED、KYT研修は、共に何回もくり返し行うことにより身につくのでは、と再度認識できた研修会でした。



▲安全の為に気を引きしめて!

表彰

去る4月25日、子ども会指導者研修会の席上で、多年にわたり子ども会活動の推進にご尽力された次の方が一宮市長より感謝状を贈呈されました。

- 20年以上
 - 萩原町連区 福寄弥恵子様
- 10年以上
 - 北方町連区 堀井 直孝様
 - 浅井町連区 中村 勝行様
 - 奥町連区 鵜飼 節子様
 - 奥町連区 小林 政彦様
 - 奥町連区 野々垣早苗様

行事予定

- 各連区 球技大会
- 各連区で決まった日時
- 尾西子どもまつり
- 8月23日(日)
- 年少リーダー研修会
- 9月12日(土)
- 福祉とボランティア活動展
- 10月17日(土)・18日(日)
- 新年子ども会大会
- 1月9日(土)
- 指導者代表研修会
- 2月13日(土)
- 指導者ゲーム研修会
- 3月14日(日)

編集後記

新年度を迎え、広報委員も新しい顔ぶれがそろいました。初めての体験に戸惑ったり、先輩方の手際の良さに感心したり...と、気分は一年生です。この一年間、紙面を通して皆さんに楽しい子ども会活動を紹介したいと思えます。皆さんからの原稿と写真をお待ちしています。

広報委員

- 渡部 規子・岩田さこみ
- 田中比登美・馬場あや子
- 伊藤 澄枝・加藤 和子
- 宇野 笑子・古畑 貴代
- 内野亜由美・澤田マチコ